取扱説明書

FOMA® D903i

'07.3

本端末の海外でのご利用について

この度は、本端末をお買い上げいただきありがとうございます。
本端末は、1台で日本でも海外でもご利用になれるドコモの
国際ローミングサービス「WORLD WING」対応です。
海外でも安心してお使いいただくために、ぜひご一読ください。

ご確認いただきたい事項

①	ご利用可能エリア	本端末は、海外の3G（W-CDMA）ネットワークでの国際ローミングがご利用になれます。 ●アメリカ、中国（香港を除く）などでは、ご利用になれません。
②	通話・通信料	WORLD WINGの通話・通信料は、国内の料金と異なります。 ●海外での着信には国際転送料が含まれた「着信料」がかかります。（利用しない場合は、端末本体の電源をお切りください。） ●パケット通信（iモード等）には、アクセスごとに最低料金（50円または100円）がかかります。
③	充電	海外での充電には、海外兼用ACアダプタが必要です。 ●オプション品「FOMA海外兼用ACアダプタ01」（別売）がご利用になれます。
④	盗難・紛失	FOMAカードや端末本体の盗難・紛失の際は、速やかにドコモへご連絡のうえ、利用中断の手続きをおとりください。なお、盗難・紛失後に発生した通話・通信料もお客さまのご負担となりますのでご注意ください。 盗難・紛失時ご連絡先 〈DoCoMo インフォメーションセンター〉 滞在国の国際電話アクセス番号 **-81-3-5366-3114** ※日本向け通話料がかかります。

●海外でご利用の際は、本端末の取扱説明書および「ご利用ガイドブック（国際サービス編）」の最新版を必ずご確認ください。

ドコモの国際サービスホームページから最新版のダウンロードが可能です。

ドコモの国際サービスホームページ

http://www.nttdocomo.co.jp/service/world/

WORLD WINGはお申込み手続きなしでご利用になれます。 月額使用料 無料

以下に当てはまる場合は、初回のみお申込みが必要です。
- 2005年8月31日以前にFOMAサービスをご契約で、「WORLD WING」のお申込みをされていない場合
- 2005年9月1日以降にFOMAサービスをご契約で、お申出により「WORLD WING」のお申込みをされなかった場合

お申込み方法

iモード	Menu ▶ 料金&お申込・設定 ▶ ドコモeサイト
パソコン	My DoCoMo（http://www.mydocomo.com/）▶ 各種手続き（ドコモeサイト）
お電話	<DoCoMo インフォメーションセンター> ●ドコモの携帯電話、PHSからの場合　（局番なし）151（無料）※一般電話などからはご利用いただけません。 ●一般電話などからの場合　0120-800-000 ※携帯電話、PHSからもご利用いただけます。 受付時間　午前9:00〜午後8:00　※番号をよくお確かめの上、おかけください。　※日本からのご利用の場合に限ります。
窓口	全国のドコモショップ、ドコモワールドカウンター（成田／関空／中部）

海外（滞在国）で電話をかけるには？

滞在国から日本にかける場合	（例）一般電話「03-XXXX-XXXX」にかける場合 「+」を画面表示 + 81 + 3+XXXX+XXXX +（発信） 0を長押し（1秒以上）　日本の国番号　地域番号（市外局番）の最初の「0（ゼロ）」を除いた相手の電話番号 （例）携帯電話「090-XXXX-XXXX」にかける場合 「+」を画面表示 + 81 + 90+XXXX+XXXX +（発信） 0を長押し（1秒以上）　日本の国番号　最初の「0（ゼロ）」を除いた相手の電話番号
滞在国内の携帯・一般電話へかける場合	相手先の電話番号を地域番号（市外局番）からそのままダイヤル

●WORLD WINGケータイレンタル

海外の3Gネットワーク以外のエリアでご利用になる場合は、「WORLD WINGケータイレンタルサービス」をご利用ください。

	レンタル料	お申込方法
事前予約	100円（税込105円）／日	iモード・パソコン、または 全国のドコモショップでお申込みください。
当日	500円（税込525円）／日	ドコモワールドカウンター（成田／関空／中部）で お申込みください。

詳しくはドコモの国際サービスホームページでご確認ください。

NTT DoCoMo グループ
2006.9

NTT DoCoMo グループ
東日本旅客鉄道株式会社

903iシリーズでモバイルSuicaをご利用のお客さまへのお願い

903iシリーズでのモバイルSuicaサービスは、おサイフケータイ高機能化への対応のため、2007年2月1日より新しいバージョンに切り替わります。

このため、2007年1月31日までに、903iシリーズにてモバイルSuica利用※1 を開始されたお客さまは、2007年2月以降にバージョンアップのお手続きが必要になります。

バージョンアップを実施いただけませんと、2007年3月以降モバイルSuicaサービスがご利用できなくなる場合がございます。お客さまには大変ご迷惑をおかけいたしますが、必ずバージョンアップのお手続きを実施いただけますようよろしくお願いいたします。

バージョンアップが必要になるお客さま

2007年1月31日までに、903iシリーズにてモバイルSuica利用※1を開始されたお客さま

■903iシリーズでのモバイルSuica利用開始※1 が、2007年2月1日以降となるお客さまにつきましては、当初より新バージョン対応となりますので、バージョンアップ操作は不要です。

バージョンアップの時期と方法について

■バージョンアップの実施※2 は、2007年2月以降システムの準備が整いしだいの対応となります。具体的な対応開始日につきましては、今後ホームページなど※3 でご案内してまいります。

■バージョンアップの方法につきましては、以下のような手順を予定しております。

STEP1 「モバイルSuicaアプリ」のメニュー「2」～「5」のいずれかからログイン
STEP2 携帯画面上のご案内にしたがってバージョンアップのお手続き

なお、詳細につきましては、今後ホームページなど※3 でご案内させていただく予定です。

※1 新規入会のほか、機種変更、再発行等により903iで利用される場合も含みます。EASYモバイルSuicaも含みます。
※2 バージョンアップにはパケット通信料がかかります。
※3 （パソコンからは） JR東日本ホームページ: http://www.jreast.co.jp/mobilesuica/
（i モードからは） 「iメニュー」→「メニューリスト」→「交通/地図/旅行」→「鉄道/バス」→「JR東日本」→「モバイルSuica」

★ 本紙記載の内容については、10月1日現在の予定です。今後変更になる場合がございます。

おサイフケータイに関するお問い合わせ先	モバイルSuicaに関するお問い合わせ先
〈DoCoMoインフォメーションセンター〉 受付時間 午前9:00～午後8:00 ドコモの携帯電話、PHSからの場合 （局番なし）**151**（無料） ※一般電話などからはご利用できません。 一般電話などからの場合 **0120-800-000** ※携帯電話、PHSからもご利用になれます。	〈モバイルSuicaコールセンター〉 受付時間 午前4時～翌日午前2時 **048-645-7007**

※番号をよくご確認の上、お間違いのないようおかけください。

ドコモ　W-CDMA 方式

このたびは、「FOMA D903i」をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
ご利用の前に、あるいはご利用中に、この取扱説明書および電池パックなど機器に添付の個別取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。取扱説明書に不明な点がございましたら、取扱説明書裏面の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。
FOMA D903iは、あなたの有能なパートナーです。大切にお取り扱いのうえ、末長くご愛用ください。

FOMA端末のご使用にあたって

- FOMA端末は無線を使用しているため、トンネル・地下・建物の中などで電波の届かない所、屋外でも電波の弱い所およびFOMAサービスエリア外ではご使用になれません。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしのよい場所であってもご使用になれない場合があります。なお、電波が強くアンテナマークが 3 本たっている場合で、移動せずに使用している場合でも通話が切れる場合がありますので、ご了承ください。
- 公共の場所、人の多い場所や静かな場所などでは、まわりの方のご迷惑にならないようご使用ください。
- FOMA端末は電波を利用している関係上、第三者により通話を傍受されるケースもないとはいえません。しかし、W-CDMA方式では秘話機能をすべての通話について自動的にサポートしますので、第三者が受信機で傍受したとしても、ただの雑音としか聞きとれません。
- FOMA端末は音声をデジタル信号に変換して無線による通信を行っていることから、電波状態の悪い所へ移動するなど送信されてきたデジタル信号を正確に復元することができない場合には実際の音声と異なって聞こえる場合があります。
- お客様ご自身でFOMA端末に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。万一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- お客様はSSLをご自身の判断と責任においてご利用することを承諾するものとします。お客様によるSSLのご利用にあたり、ドコモおよび別掲の認証会社はお客様に対しSSLの安全性などに関し何ら保証を行うものではなく、万一何らかの損害が発生したとしても一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
  認証会社：日本ベリサイン株式会社、サイバートラスト株式会社、日本ジオトラスト株式会社、RSAセキュリティ株式会社、セコムトラストシステムズ株式会社
- このFOMA端末は、FOMAプラスエリアに対応しております。
- このFOMA端末は、ドコモの提供するFOMAネットワークおよびドコモのローミングサービスエリア以外ではご使用になれません。

はじめてFOMA端末をお使いになる方へ

本FOMA端末が「はじめてのFOMA端末」という方は、まず、本書を以下の順序でお読みください。FOMA端末をお使いいただくための準備と基本的な操作を、ひととおりご理解いただくことができます。

1．電池パックをセットし、充電しましょう（☛P38、P39）
2．電源を入れ初期設定を行い、自分の電話番号を確認しましょう（☛P43、P46）
3．本体のキーなどの役割を確認しましょう（☛P24）
4．画面に表示されるアイコンなどの意味を確認しましょう（☛P27）
5．メニューの操作方法を確認しましょう（☛P30）
6．電話のかけかた／受けかたを確認しましょう（☛P49、P64）

本書について、最新の情報は、ドコモのホームページよりダウンロードできます。

●「取扱説明書（PDFファイル）」ダウンロード
（http://www.nttdocomo.co.jp/support/manual/download/index.html）

※URLおよび掲載内容については、将来予告なしに変更することがあります。

本書の見かた／引きかた

さまざまな検索方法で、知りたい機能や操作方法を探せます。

- この「FOMA D903i取扱説明書」の本文中においては、「FOMA D903i」を「FOMA端末」と表記させていただいております。あらかじめご了承ください。
- 本書の中ではmicroSDメモリーカードを使用した機能の説明をしていますが、その機能のご利用にあたっては、別途microSDメモリーカードが必要となります。
  microSDメモリーカードについて☛P330
- 本書では、「ICカード機能に対応したおサイフケータイ対応ｉアプリ」を「おサイフケータイ対応ｉアプリ」と記載しております。
- ディスプレイに表示される画面デザインなどは、FOMA端末にあらかじめ用意されている組み合わせの中から、FOMA端末のカラーに合わせて初期設定されています（トータルコーディネイト設定）。☛P143
  本書では、主にトータルコーディネイトの設定が「ホワイトペーパー」の場合で説明しています。
- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

本書の見かた／引きかた

「マイピクチャ」の記載ページを探すときを例に説明します。

「索引」から探すとき

あらかじめ機能名やサービス名がわかっているときは索引から探します。

「かんたん検索」から探すとき

かんたん検索では、よく使う機能や知っていると便利な機能を簡単に探せます。

カメラを使いこなしたい

「表紙インデックス」から探すとき

表紙→章扉（章の最初のページ）→機能の記載ページという順で探します。

フルブラウザ
データ表示/編集/管理
音楽再生/FMラジオ
その他の便利な機能
ネットワークサービス
データ通信

データ表示／編集／管理

画像を使いこなす
画像を表示する .... マイピクチャ 314
静止画を編集する 316
画像の動作条件を設定する .... 動作設定（マイピクチャ） 319
静止画をお預かりセンターに保存する .... 電話帳お預かりサービス 319

動画／ｉモーションを使いこなす
動画／ｉモーションを再生する .... ｉモーション 320
動画／ｉモーションを編集する 322
動画／ｉモーションの動作条件を設定する .... 動作設定（ｉモーション） 325
動画／ｉモーションをmicroSDメモリーカードに移動する .... コンテンツ移行対応 325

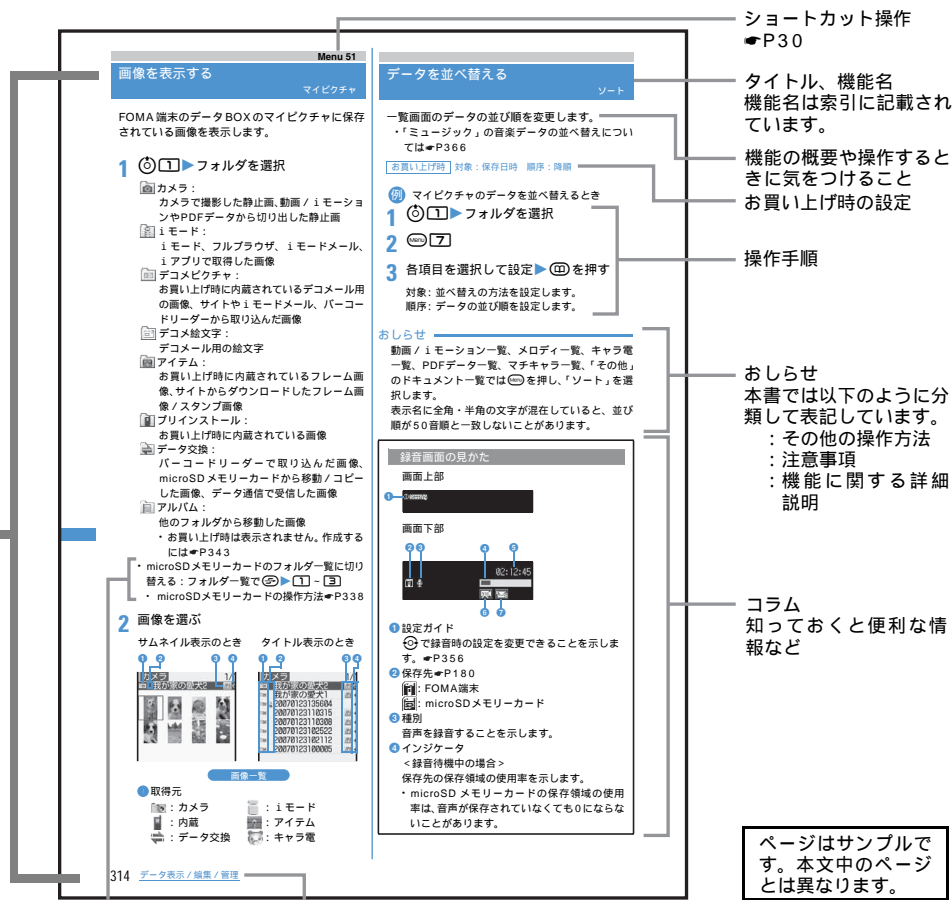
キャラ電を使いこなす

● 本書に掲載されている画面およびイラストはイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。
● 本書では、キーの表記を省略しています。

実際のキー	本書での表記
0 わをん	0

・本体の色によってキーの文字の書体が異なります。
（例：4 GHI た 、4 GHI た ）

● 本書では、操作手順を以下のように表記しています。

表　記	意　味
Menu 0 ▶ ◎ ▶ 端末暗証番号を入力	待受画面で Menu 0 を押したあと、◎ を押す。続けて、端末暗証番号を入力し、◎ を押す。

● 特に断りがないかぎり、待受画面からの操作手順を記載しています。
● 操作手順は、主にノーマルメニュー（シンプルメニューを除く）のショートカット操作で説明しています。
操作方法が複数ある場合は、最も簡単な操作方法を記載しています。
● 本書では、（スピードセレクター）で項目にカーソルを合わせる操作を、「選ぶ」と表記しています。また、（スピードセレクター）で項目にカーソルを合わせ、（決定キー）を押して項目を選ぶ操作を、「選択」と表記しています。
入力欄に文字を入力する操作においては、最後に を押す操作を省略しています。

かんたん検索

かんたん検索では、よく使う機能や知っていると便利な機能を簡単に探せます。

通話に便利な機能を知りたい

出られない電話にこうしたい

メロディやイルミネーションを変えたい

画面表示を変えたい／知りたい

メールを使いこなしたい

カメラを使いこなしたい

安心して電話を使いたい

※1：お申し込みが必要な有料サービスです。

こんなこともできます

目次

Contents

FOMA D903iの主な機能

FOMAは、第三世代移動通信システム（IMT-2000）の世界標準規格の1つとして認定されたW-CDMA方式をベースとしたドコモのサービス名称です。

iモードだからスゴイ！	iモードは、iモード端末のディスプレイを利用して、iモードのサイト（番組）やiモード対応ホームページから便利な情報をご利用いただけるほか、手軽にメールのやりとりができるオンラインサービスです。

プッシュトーク ☛P90

プッシュトーク電話帳から相手を選んでプッシュトークボタン（P）を押すだけのかんたん操作で複数の人（自分を含めて最大5人まで）と通信できます。

着もじ ☛P57

電話をかけて相手を呼び出している間、相手の着信画面にメッセージを表示できます。着信側はメッセージを見て相手の用件・気持ちを事前に知ることができます。

おサイフケータイ　iモード FeliCa 対応 ☛P282

おサイフケータイ対応iアプリをダウンロードすることで、サイトからFOMA端末内のICカードに電子マネーを入金したり、残高や利用履歴を確認したりできるようになります。さらにドコモのクレジットサービス「DCMX」のiアプリをプリインストールしており、携帯電話が「おサイフケータイ」として実生活の中でますます便利な道具になります。また機種変更などのFOMA端末お取り替え時でもICカード内データを簡単に移行できる「iCお引っこしサービス」にも対応しています。

トルカ ☛P284

トルカとは、おサイフケータイで取得できる電子カードで、チラシやレストランカード、クーポン券などとしてご利用いただけます。トルカは読み取り装置やサイト、QRコードなどから取得が可能で、メールや赤外線、microSDメモリーカードを使って簡単に交換できます。さらにiC通信により、おサイフケータイをかざし合うことでトルカを交換することもできます。取得したトルカは、画面に表示したり、読み取り装置にかざしたりすることで簡単に利用できます。

きせかえツール ☛P144

着信音、待受画面、メニューアイコンなどをまとめて変更することができます。

iモードメール／デコメ絵文字 ☛P219

テキスト本文に加えて、合計2Mバイトもしくは10個までファイル（JPEG、トルカ、PDFデータなど）を添付することができます。また、デコメール／デコメ絵文字にも対応しており、メール本文の文字の色・大きさや背景色を変えたりすることができ、表現力豊かなメールを作成し、送信できます。

メガiアプリ／iアプリDX ☛P262

iアプリをサイトからダウンロードすることにより、ゲームを楽しんだり自動的に株価や天気情報などを更新させたりできます。大容量のメガiアプリ対応のため、高精細3Dゲームや長編ロールプレイングゲームなども楽しむことができます。
さらにiアプリDXでは、電話帳やメールなどiモード端末内の情報と連動することで、よりiアプリの楽しみかたが広がります。

GPS機能 ☛P294

GPS衛星から発信される電波を利用して、FOMA端末の位置情報を取得します。取得した位置情報を利用して、今いる場所の地図や周辺情報を探したり、自分の位置をメールに添付して通知したり、目的地までのナビゲーションが可能です（ナビゲーションiアプリがプリインストールされています）。また、サイトの住所情報を利用してGPS対応iアプリを起動する住所リンク機能にも対応しています。さらに、第三者がiモードやパソコンからFOMA端末所有者の位置情報を確認できる「イマドコサーチ」やFOMA端末紛失時に紛失したFOMA端末の位置情報をパソコンで確認できる「ケータイお探しサービス」もGPS対応でより精度の高い位置情報を確認できます。

- 位置提供可否設定を「位置提供 ON」または「許可期間設定」に設定すると、FOMA端末を操作しなくても位置情報が送信され、検索者に通知されることがあります。

国際ローミング ☛P422

日本国内でお使いのFOMA端末・電話番号・メールアドレスが海外でもそのまま使えます（3Gエリアのみ対応）。音声電話、テレビ電話、iモード、iモードメール、SMS、ネットワークサービスを利用できます。

着うたフル® ☛P362、P367

好きな音楽を1曲まるごとダウンロードできます。ダウンロードした曲は着信音に設定することもできます。

- 「着うたフル」は株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

各種あんしん設定

- プロテクトキーロック☛P162
- シークレットモード☛P163
- プライバシーモード☛P160
- ボイス認証：自分の声と端末暗証番号でICカードロックを解除できます。☛P290

その他のあんしん設定については☛P151

おまかせロック ☛P157

FOMA端末を紛失した際に、お申し出によりそのFOMA端末へロックをかけられ、解除もできます。
お問い合わせ先については取扱説明書裏面をご覧ください。

- ご契約者の方とFOMA端末をご利用されているお客様が異なる場合、ご契約者の方からのお申し出があればロックがかかることがありますのでご了承ください。

電話帳お預かりサービス

FOMA 端末の電話帳、静止画、メールをお預かりセンターに保存し、FOMA 端末の紛失時などにお預かりセンターに保存したデータを新しいFOMA 端末に復元できるサービスです。さらに、お預かりセンターに保存したデータをパソコンを利用して編集・管理でき、編集したデータをFOMA端末に反映することも可能です。
☛P167
電話帳お預かりサービスのご利用にあたっての注意事項およびご利用方法の詳細等については『ご利用ガイドブック（ｉモード<FOMA>編)』を、お問い合わせ先については取扱説明書裏面をご覧ください。
- お申し込みが必要な有料サービスです。

豊富なネットワークサービス

- 留守番電話サービス（有料）※1☛P400
- 転送でんわサービス（無料）※1☛P402
- SMS（ショートメッセージ）（無料）☛P256
- キャッチホン（有料）※1☛P401
- デュアルネットワークサービス（有料）※1☛P403

※1：お申し込みが必要です。

多彩な機能

スピードセレクター ☛P26

上下左右の操作に加え、回転操作ができます。画面のスクロールや項目選択がすばやく行えます。また、待受画面で回転操作を行ったときに、メニューや電話帳などを表示できます。

イルミネーション ☛P146

電話がかかってきたときやスピードセレクターを回転したときなどに、スピードセレクター中央の決定キーが各種パターンで光ります。

ワンプッシュオープン／スライド連動機能

- サイドのワンプッシュオープンボタンを押すと、片手ですばやくスライドオープンできます。
- 着信中にFOMA端末を開くだけで電話に出られます。また、通話中にFOMA端末を閉じるだけで通話を終了したり保留できます。☛P67、P68

高精細、大画面ディスプレイ

240×400ドット、2.8インチの大型TFT液晶を搭載。細かい画像や文字などを大画面で美しく表示します。

自動時刻補正 ☛P44

ドコモネットワークからの時刻情報をもとに、FOMA端末の時刻を補正します。設定した時間だけ進めたり、遅らせたりすることもできます。

カメラ搭載

オートフォーカス対応で最大 3M ピクセルの静止画を撮影できます。最大16倍ズームのほか、接写やフレーム付き撮影、連続撮影など、さまざまな撮影方法を選択できます。☛P170

アウトカメラ：有効画素数320万画素（最大記録画素数320万画素）
インカメラ　：有効画素数10万画素（最大記録画素数10万画素）

バーコードリーダー ☛P186

内蔵カメラでJANコード、QRコードを読み取れます。読み取り結果を利用して電話帳登録やサイト接続、メール送信などさまざまな操作ができます。

マチキャラ ☛P145、P201

動き回るキャラクタを待受画面などに表示できます。マチキャラは対応サイトからダウンロードできます。

使いやすいメール機能

- 簡単なキー操作で、メールののぞき見を防止できます（オンリービュー）。☛P250
- ATOK+APOT（AI推測変換）搭載により、効率的に文字を変換できます。

フルブラウザ ☛P306

パソコン向けのインターネットホームページを表示できます。画面の横向き表示も可能です。

赤外線通信／iC通信

- 赤外線通信／iC通信を利用して他のFOMA端末などとデータのやりとりを行うことができます。☛P347、P352
- テレビの赤外線リモコンに対応した機器を操作することもできます。☛P351

ドキュメントビューア ☛P359

Word、Excel、PowerPointのファイルを閲覧できます。拡大／縮小もスピードセレクターで簡単にできます。

microSDメモリーカード対応

- FOMA 端末内の画像、メロディ、電話帳、メールなどをmicroSDメモリーカードにバックアップできます。☛P330
- FOMA 端末とパソコンを、FOMA USB接続ケーブル（別売）で接続すれば、FOMA端末に挿入したmicroSDメモリーカードをパソコンの外部メモリとして利用できます。☛P342

音楽再生 ☛P362

Windows Media Audio（WMA）対応により、音楽再生がより便利になりました。CD からの取り込みはもちろん、豊富な音楽配信サイトの利用もできます。取り込んだ音楽はミュージックプレイヤーで再生します。

FMラジオ／FMトランスミッター

- FMラジオを聞くことができます。ラジオで流れている曲を検索してダウンロードすることもできます。☛P370
- FM電波を利用して、ミュージックプレイヤーの音楽をカーオーディオなどで聞くことができます。☛P369

シンプルメニュー ☛P140

通常のメインメニューとは別に、「でんわ」や「メール」、「カメラ」、「ｉモード」などのよく使う機能を見やすく大きい文字で表示したメニューがあります。

スピードメニュー ☛P387

FM ラジオ、ミュージックプレイヤー、GPS ナビゲーション、フルブラウザなどの機能を声で呼び出し、すばやく利用できます。

電子辞典 ☛P394

便利な国語、英和、和英辞典を搭載しています。

簡単に動画を取り込み ☛P458

付属のソフトMotion Smoothy 3を利用すると、パソコンに保存されている動画をFOMA端末で再生可能な形式に簡単に変換できます。

D903iを使いこなす！

D903iの多彩なビジュアルコミュニケーションを紹介します。

テレビ電話

離れた相手と顔を見ながら通話できます。また、アウトカメラに切り替えて周囲の風景などの映像を相手の画面に表示したり、キャラ電を使用して自分の画像の代わりにキャラクタを相手の画面に表示できます。

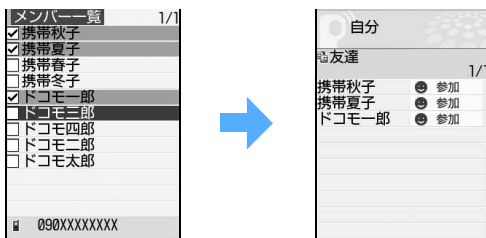
自分の画面　**相手の画面**　**相手の画面**　**相手の画面**

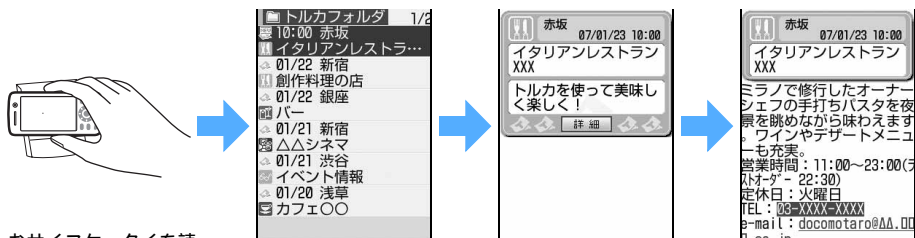
お互いの顔を見ながら通話できます。☛P49、P64

周囲の映像を相手の画面に表示できます。
☛P83

キャラクタを相手の画面に表示できます。
☛P79

プッシュトーク

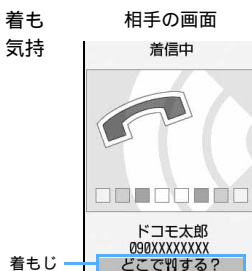
プッシュトークボタン（P）を1秒以上押してプッシュトーク電話帳を呼び出し、相手を選んでPを押すだけのかんたん操作で複数の人（自分を含めて最大5人まで）と通信できます。☛P90

トルカ

トルカは読み取り装置やサイトなどから取得が可能で、メールや赤外線、microSDメモリーカードを使って簡単に交換できます。
取得したトルカは「LifeKit」メニューの「トルカ」内に保存されます。☛P284

おサイフケータイを読み取り装置にかざしてトルカを取得します。

トルカ一覧から取得したトルカを選択します。「詳細」ボタンが表示された場合は、ボタンを選択することでより詳しい情報を見ることができます。

着もじ

電話をかけるときにメッセージを設定し、相手の着信画面にメッセージ（着もじ）を表示させせます。着信側はメッセージ（着もじ）を見て相手の用件・気持ちを事前に知ることができます。☛P57

相手の画面

ｉチャネル

自分で操作することなく、いろいろな情報を定期的に受信することができます。
また、ｉチャネル対応キー（chクリア）を押すことでチャネル一覧を表示することができ、さらにリッチな詳細情報を取得することができます。☛P212

音楽再生／FMラジオ

- 音楽を１曲まるごとダウンロードできる着うたフル®、豊富な音楽配信サイトを活用できる Windows Media Audio（WMA）に対応しています。取り込んだ音楽はミュージックプレイヤーで再生します。プレイリストを作成すると、好きな順序で再生できます。☛P362
- FMラジオを聞くことができます。ラジオで流れている曲の情報を表示したり、流れている曲を検索してダウンロードすることもできます。☛P370

ミュージックプレイヤー

FMラジオ

安全上のご注意（必ずお守りください）

● ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は、大切に保管してください。

● ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

● **次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。**

表示	内容
⚠危険	この表示は、取扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示は、取扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示は、取扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

● **次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。**

絵表示	内容
禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
ぬれ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
水ぬれ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。

絵表示	内容
指示	指示に基づく行為に対する強制（必ず実行していただくこと）を示します。
電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

● **「安全上のご注意」は下記の6項目に分けて説明しています。**

FOMA端末、電池パック、アダプタ（充電器含む）、FOMAカードの取扱いについて（共通）

⚠危険

指示

FOMA端末に使用する電池パックおよびアダプタ（充電器含む）は、ドコモグループ各社が指定したものを使用してください。

指定品以外のものを使用した場合は、FOMA 端末や電池パック、その他機器を漏液、発熱、破裂、発火、故障させる原因となります。

電池パック　D06　　卓上ホルダ　D09
FOMA ACアダプタ　01
FOMA DCアダプタ　01
FOMA乾電池アダプタ　01
データ通信アダプタ　D01
FOMA海外兼用ACアダプタ　01

- その他互換性のある商品についてはドコモショップなど窓口までお問い合わせください。

分解禁止

分解、改造をしないでください。また、ハンダ付けしないでください。

火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。
また、電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止

火のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内などの高温の場所で使用、放置しないでください。

機器の変形、故障や、電池パックの漏液、発熱、破裂、発火、性能や寿命の低下の原因となります。
また、ケースの一部が熱くなり、やけどの原因となることがあります。

水ぬれ禁止

濡らさないでください。

水やペットの尿などの液体が入ると発熱、感電、火災、故障、けがなどの原因となります。使用場所、取扱いにご注意ください。

警告

指示

ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に携帯電話の電源をお切りください。
また充電もしないでください。ガスに引火する恐れがあります。

ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイをご利用になる際は必ず事前に電源を切った状態で使用してください（ICカードロックを設定されている場合にはロックを解除した上で電源をお切りください）。

禁止

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に、電池パック、FOMA端末やアダプタ（充電器含む）、FOMAカードを入れないでください。

電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させたり、FOMA端末、アダプタ（充電器含む）の発熱、発煙、発火や回路部品を破壊させる原因となります。

禁止

強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。

電池パックの漏液、発熱、破裂、発火や機器の故障、火災の原因となります。

禁止

充電端子や外部接続端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）が触れないようにしてください。また、内部に入れないようにしてください。

ショートによる火災や故障の原因となります。

指示

使用中、充電中、保管時に、異臭、発熱、変色、変形など、いままでと異なるときは、直ちに次の作業を行ってください。

1. 電源プラグをコンセントやシガーライタソケットから抜く。
2. FOMA端末の電源を切る。
3. 電池パックをFOMA端末から取り外す。

そのまま使用すると発熱、破裂、発火または電池パックの漏液の原因となります。

注意

指示

子供が使用する場合は、保護者が取扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。

けがなどの原因となります。

禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。

落下して、けがや故障の原因となります。

指示

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。

誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。

禁止

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所には、保管しないでください。
故障の原因となります。

指示

充電、または動画撮影や再生、テレビ電話、ｉモード、ｉアプリの繰り返しや長時間連続使用などの場合においてFOMA端末や電池パック・アダプタ（充電器含む）の温度が高くなることがあります。
温度の高い部分に直接長時間触れるとお客様の体質や体調によっては肌に赤みやかゆみ、かぶれなどが生じるおそれがあります。
FOMA端末をアダプタ（充電器含む）に接続した状態で長時間連続使用される場合には特にご注意ください。

FOMA端末の取扱いについて

警告

指示

航空機内や病院など、使用を禁止された区域では、FOMA端末の電源を切ってください。
電子機器や医用電気機器に影響を与える場合があります。また、自動的に電源が入る機能を設定している場合は、設定を解除してから電源を切ってください。
医療機関内における使用については各医療機関の指示に従ってください。
また、航空機内での使用など禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。

指示

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、FOMA端末の電源を切ってください。
電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。
- ご注意いただきたい電子機器の例
  補聴器、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他医用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器など。
  植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、当該の各医用電気機器メーカもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

禁止

医用電気機器などを装着している場合は、胸ポケットや内ポケットへの装着はおやめください。
FOMA端末を医用電気機器などの近くで携行および使用すると、医用電気機器などの故障の原因となる恐れがあります。

指示

心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。
心臓に影響を与える可能性があります。

禁止

自動車などを運転中に使用しないでください。
2004年11月1日から、運転中の携帯電話の使用は罰則の対象となっております。ハンズフリーキットをご利用の場合でも自動車を安全な場所に停車してからご利用ください。運転中は、公共モードまたは留守番電話サービスをご利用ください。

禁止

赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。
目に影響を与える可能性があります。
また、他の赤外線装置に向けて送信すると誤動作するなどの影響を与える場合があります。

指示

ハンズフリーに設定して通話するときは（スピーカーホン機能）、必ずFOMA端末を耳から離して使用してください。
難聴になる可能性があります。

禁止

コンパクトライトの発光部を人の目に近づけて点灯発光させないでください。
視力障害の原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

禁止

エアバッグの近くのダッシュボードなど、エアバッグの展開による影響が予想される場所にFOMA端末を置かないでください。
エアバッグが展開した場合、FOMA端末が本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

指示

屋外で使用中に、雷が鳴り出したら、すぐに電源を切って安全な場所に移動してください。
落雷、感電の原因となります。

⚠注意

禁止

ストラップなどを持ってFOMA端末を振り回さないでください。
本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

指示

お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。
下記の箇所に金属を使用しています。

使用箇所	素　材	表面処理
ワンプッシュオープンボタン、レンズカバー	ABS	銅メッキ、ニッケルメッキ下地にクロムメッキ仕上げ
スピードセレクター	アルミニウム	アルマイト染色
ネジ	鉄	亜鉛メッキ下地にクロムメッキ仕上げ

禁止

microSDメモリーカードスロット、FOMA端末内のFOMAカード挿入口に、水などの液体や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。
火災、感電、故障などの原因となります。

指示

自動車内で使用した場合、車種によっては、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。
安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

禁止

磁気カードなどをFOMA端末に近づけないでください。
キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

指示

FOMA端末を閉じる際は、指や手のひら、ストラップなどを挟まないようにご注意ください。
けがなどの事故や破損の原因となります。

指示

FeliCaリーダー／ライター機能は日本国内で使用してください。
FOMA端末のFeliCaリーダー／ライター機能は日本国内での無線規格に準拠しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。

指示

FMトランスミッターは日本国内で使用してください。
FOMA端末のFMトランスミッターは日本国内での無線規格に準拠し認定を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。

電池パックの取扱いについて

■ 電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類をご確認ください。

表　示	電池の種類
Li-ion	リチウムイオン電池

⚠危険

指示

電池パック内部の液体が目の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。
失明の原因となります。

禁止

火の中に投下しないでください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止

端子に針金などの金属類を接触させないでください。また、金属製ネックレスなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止

釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止

電池パックをFOMA端末に取り付けるときに、うまく取り付けできない場合は、無理に取り付けないでください。また、電池パックの向きを確かめてから取り付けてください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

⚠警告

指示

電池パック内部の液体が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちに使用をやめてきれいな水で十分に洗い流してください。
皮膚に傷害をおこす原因となります。

指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

指示

電池パックが漏液したり、異臭がするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。
漏液した液体に引火し、発火、破裂の原因となります。

注意

禁止

一般のゴミと一緒に捨てないでください。
発火、環境破壊の原因となることがあります。不要となった電池パックは、端子にテープなどを貼り、絶縁してからドコモショップなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。

オプション品（ACアダプタ、DCアダプタ、卓上ホルダ、車内ホルダ）の取扱いについて

警告

禁止

コンセントやシガーライタソケットにつながれた状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。
火災、故障、感電、傷害の原因となります。

ぬれ手禁止

濡れた手でアダプタ（充電器含む）のコード、コンセントに触れないでください。
感電の原因となります。

禁止

ACアダプタや卓上ホルダは、風呂場などの湿気の多い場所では、使用しないでください。
感電の原因となります。

電源プラグを抜く

長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電、火災、故障の原因となります。

禁止

アダプタ（充電器含む）のコードや電源コードが傷んだら使用しないでください。
感電、発熱、火災の原因となります。

電源プラグを抜く

万一、水などの液体が入った場合は、直ちにコンセントやシガーライタソケットから電源プラグを抜いてください。
感電、発煙、火災の原因となります。

指示

ACアダプタをコンセントに差し込むときは、金属製ストラップなどの金属類を触れさせないように注意し、確実に差し込んでください。
感電、ショート、火災の原因となります。

指示

指定の電源、電圧で使用してください。
誤った電圧で使用すると火災や故障の原因となります。海外で使用する場合は、海外で利用可能なACアダプタを使用してください。

ACアダプタ：AC100V
DCアダプタ：DC12V・24V（マイナスアース車専用）
海外で利用可能なACアダプタ ：AC100V～240V
（家庭用交流コンセントのみに接続すること）

指示

DCアダプタのヒューズが万一切れた場合は、必ず指定のヒューズを使用してください。
指定外のヒューズを使用すると、火災、故障の原因となります。指定ヒューズに関しては、個別の取扱説明書でご確認ください。

禁止

DCアダプタはマイナスアース車専用です。プラスアース車には使用しないでください。
火災の原因となります。

指示

電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。
火災の原因となります。

禁止

充電中は、アダプタ（充電器含む）および卓上ホルダを安定した場所に置いてください。また、アダプタ（充電器含む）および卓上ホルダを布や布団で覆ったり、包んだりしないでください。
FOMA端末が外れたり、熱がこもり、火災、故障の原因となります。

禁止

雷が鳴り出したら、FOMA 端末、アダプタ（充電器含む）には触れないでください。
落雷、感電の原因となります。

⚠注意

電源プラグを抜く

お手入れの際は、コンセントやシガーライタソケットから抜いて、行ってください。
感電の原因となります。

指示

アダプタ（充電器含む）をコンセントやシガーライタソケットから抜く場合は、アダプタ（充電器含む）のコードや電源コードを引っ張らず、アダプタ本体部分を持って抜いてください。
コードを引っ張るとコードが傷つき、感電、火災の原因となります。

禁止

アダプタ（充電器含む）のコードや電源コードの上に重いものをのせたりしないでください。
感電、火災の原因となります。

FOMAカードの取扱いについて

⚠注意

指示

FOMAカード（IC部分）を取り外す際は切断面などにご注意ください。
手や指を傷つける可能性があります。

医用電気機器近くでの取扱いについて

本記載の内容は『医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針』（電波環境協議会）に準ずる。

警告

指示

満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、FOMA端末の電源を切るようにしてください。
電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

指示

医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。
- 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）にはFOMA端末を持ち込まないでください。
- 病棟内では、FOMA端末の電源を切ってください。
- ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、FOMA端末の電源を切ってください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
- 自動的に電源が入る機能が設定されている場合は、設定を解除してから、電源を切ってください。

指示

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部からFOMA端末は22cm以上離して携行および使用してください。
電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

指示

自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどにご確認ください。
電波により医用電気機器の動作に影響を与える場合があります。

取扱い上の注意について

共通のお願い

● 水をかけないでください。
FOMA端末、電池パック、アダプタ（充電器含む）、FOMAカードは防水仕様にはなっておりません。風呂場など、湿気の多い場所でのご使用や、雨などがかかることはおやめください。また身につけている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。調査の結果、これらの水濡れなどによる故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめご了承願います。
なお、保証対象外ですので修理を実施できる場合でも有償修理となります。

● お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。
・FOMA端末のディスプレイは、カラー液晶画面を見やすくするため、特殊コーティングを施してある場合があります。お手入れの際に、乾いた布などで強くこすると、ディスプレイに傷がつく場合があります。お取扱いには十分ご注意いただき、お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。また、ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになったり、コーティングがはがれることがあります。
・アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。

● 端子は時々乾いた綿棒で清掃してください。
端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることがあります。また、充電不十分の原因となりますので、汚れたときは、端子を乾いた布、綿棒などで拭いてください。

● エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。
急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。

● FOMA端末に無理な力がかかるような場所に置かないでください。
多くの物がつまった荷物の中に入れたり、衣服のポケットに入れて座ると、液晶画面、内部基板などの破損、故障の原因となり、保証の対象外となります。

● FOMA端末、電池パック、アダプタ（充電器含む）、卓上ホルダに添付されている個別の取扱説明書をよくお読みください。

FOMA端末についてのお願い

● 極端な高温、低温は避けてください。
温度は５℃～３５℃、湿度は４５%～８５%の範囲でご使用ください。

● 一般の電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、なるべく離れた場所でご使用ください。

● お客様ご自身でFOMA端末に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。
万一登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

● ズボンやスカートの後ろポケットにFOMA端末を入れたまま、椅子などに座らないでください。
また、鞄の底など無理な力がかかるような場所には入れないでください。
故障の原因となります。

● ストラップなどを挟んだまま、FOMA端末を閉じないでください。
故障、破損の原因となります。

● 使用中、充電中、FOMA端末が温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。

● カメラを直射日光の当たる場所に放置しないでください。
素子の退色・焼付きを起こす場合があります。

電池パックについてのお願い

- 電池パックは消耗品です。
  使用状態などによっても異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは電池パックの交換時期です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。
- 充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。
- 電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化度により異なります。
- 電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合がありますが問題ありません。
- 直射日光が当たらず、風通しの良い涼しい場所に保管してください。
  長時間使用しないときは、使い切った状態でFOMA端末から外し、電池パックを包装しているビニール袋などに入れて保管してください。

アダプタ（充電器含む）についてのお願い

- 充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。
- 次のような場所では、充電しないでください。
  ・湿気、ほこり、振動の多い場所
  ・一般の電話機やテレビ、ラジオなどの近く
- 充電中、アダプタ（充電器含む）が温かくなることがありますが異常ではありませんのでそのままご使用ください。
- DCアダプタを使用して充電する場合は、自動車のエンジンを切ったまま使用しないでください。自動車のバッテリーを消耗させる原因となります。
- 抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。
- 強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形させないでください。
  故障の原因となります。

FOMAカードについてのお願い

- FOMAカードの取り付け／取り外しには、必要以上に力を入れないようにしてください。
- 使用中にFOMAカードが温かくなることがありますが、異常ではありませんのでそのままご使用ください。
- 他のICカード読み取り装置（リーダー／ライター）などに、FOMAカードを挿入して使用した結果として故障した場合は、お客様の責任となりますので、ご注意ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。
- お客様ご自身でFOMAカードに登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管してくださるようお願いします。
  万一登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 環境保全のため、不要になったFOMAカードはドコモショップなど窓口にお持ちください。
- 極端な高温・低温は避けてください。
- ICを傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。
  データの消失、故障の原因となります。
- FOMAカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
  故障の原因となります。
- FOMAカードを曲げたり、重いものを載せたりしないでください。
  故障の原因となります。

カメラについて

お客様が本機を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為等を行う場合、法律、条例（迷惑防止条例等）に従い処罰されることがあります。

カメラ付き携帯電話を利用して撮影や画像送信を行う際は、プライバシー等にご配慮ください。

FeliCaリーダー／ライターについて

- FOMA端末のFeliCaリーダー／ライター機能は、無線局の免許を要しない微弱電波を使用しています。
- 使用周波数は13.56MHz帯です。周囲に他のリーダー／ライターをご使用の場合、十分に離してお使いください。また、他の同一周波数帯を使用の無線局が近くにないことを確認してお使いください。

FMトランスミッターについて

- FOMA端末のFMトランスミッター機能は、無線局の免許を要しない微弱電波を使用しています。
- 使用周波数は86.1～87.3MHz帯です。ご使用の際は、周囲のFMラジオ利用者への影響を避けるため、ご利用の地域のFM放送局と重ならない周波数に設定してください。

知的財産権について

著作権・肖像権について

お客様が本製品を利用して撮影またはインターネット上のホームページからのダウンロードなどにより取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信等することはできません。
実演や興行、展示物などには、私的使用目的であっても撮影または録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
また、お客様が本製品を利用して本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上のホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害するおそれがありますのでお控えください。

商標について

本書に掲載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

- 「FOMA」「mova」「ｉモーション」「ｉモード」「ｉアプリ」「ｉモーションメール」「ｉショット」「ｉメロディ」「DoPa」「mopera」「mopera U」「WORLD CALL」「WORLD WING」「ショートメール」「着モーション」「デコメール」「Vライブ」「ｉエリア」「おサイフケータイ」「パケ・ホーダイ」「キャラ電」「ｉアプリDX」「デュアルネットワーク」「トルカ」「マルチナンバー」「DCMX」「ファミリーワイドリミット」「ビジュアルネット」「ｉチャネル」「プッシュトーク」「プッシュトークプラス」「iD」「イマドコサーチ」「FirstPass」「sigmarion」「セキュリティスキャン」「musea」「公共モード」「メッセージF」「おまかせロック」「着もじ」「電話帳お預かりサービス」「iCお引っこしサービス」「きせかえツール」「マチキャラ」「ケータイお探しサービス」「IMCS」「OFFICEED」および「FOMA」ロゴ「ｉ-mode」ロゴ 「ｉ-αppli」ロゴ 「WORLD WING」ロゴ「DCMX」ロゴ 「iD」ロゴはNTTドコモの商標または登録商標です。
- 「キャッチホン」は、日本電信電話株式会社の登録商標です。
- フリーダイヤルサービス名称及びフリーダイヤルロゴマークはNTTコミュニケーションズ株式会社の商標です。
- Microsoft®、Windows®、Windows Media®、DirectX®、PowerPoint®は、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Microsoft® Excel、Microsoft® Wordは米国Microsoft Corporation の商品名称です。本書ではExcel、Wordのように表記しています。
- Java及びJavaに関連するすべての商標は、米国及びその他の国において米国 Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。
- Powered by JBlend™ Copyright 2002-2006 Aplix Corporation. All rights reserved.
JBlendおよびJBlendに関連する商標は、日本およびその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。

- 「マルチタスク／ Multitask」は日本電気株式会社の登録商標です。
- ＦｅｌｉＣａは、ソニー株式会社の登録商標です。
- はフェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- 本製品はインターネット機能として、株式会社ACCESSのNetFrontを搭載しています。NetFrontは日本国およびその他の国における株式会社ACCESS の商標または登録商標です。Copyright© 1996-2006 ACCESS CO., LTD.
- 本製品はAdobe Systems IncorporatedのFlash® Lite™テクノロジーを搭載しています。
Adobe、FlashおよびFlash LiteはAdobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。
Copyright© 1995-2007 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.
- McAfee®、マカフィー®は米国法人McAfee, Inc.またはその関係会社の米国またはその他の国における登録商標です。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- 本製品はAdobe Systems Inc.のAdobe Readerを搭載しています。
Copyright© 2006 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. Patents pending. Adobe, the Adobe logo and Reader are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated.
Adobe および Adobe Reader は Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。
- microSDロゴは商標です。
- Powered By Mascot Capsule®/Micro3D Edition™ Mascot Capsule®は株式会社エイチアイの登録商標です。

・「ATOK」「APOT（Advanced Prediction Optimization Technology）」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。
・Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc. およびその関係会社の日本国内における登録商標です。

・QuickTimeは米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の登録商標です。
・「プライバシーモード」は富士通株式会社の登録商標です。
・symbian
本機には、Symbian Software Ltd よりライセンス供与されたソフトウェアが含まれています。
Symbian、Symbian OS、およびすべてのSymbian関連の商標およびロゴはSymbian Software Ltd の商標または登録商標です。©1998-2006 Symbian Software Ltd. All rights reserved.
・Word、Excel、PowerPointのファイル表示技術は、Picsel Technologiesにより実現しています。
picsel
Picsel、Picsel File ViewerおよびPicselキューブロゴは、Picsel Technologiesの商標または登録商標です。
・Intel、Pentiumは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
・「Napster」および「ナップスター」は、Napster, LLC.の米国内外における商標です。
・その他、本文中に掲載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

その他

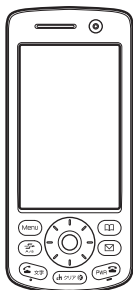
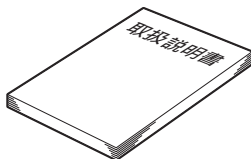
・ＦｅｌｉＣａは、ソニー株式会社が開発した非接触ＩＣカードの技術方式です。
・本製品は、MPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において、以下に記載する場合のみ使用することが認められています。
  ・MPEG-4 Visual の規格に準拠する動画（以下、MPEG-4 Video)を記録する場合
  ・個人的かつ営利活動に従事していない消費者によって記録されたMPEG-4 Videoを再生する場合
  ・MPEG LA よりライセンスを受けたプロバイダから入手されたMPEG-4 Videoを再生する場合
プロモーション、社内用、営利目的などその他の用途に使用する場合には、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。
・下記一件または複数の米国特許またはそれに対応する他国の特許権に基づき、QUALCOMM社よりライセンスされています。
Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more of the following United States Patents and/or their counterparts in other nations;

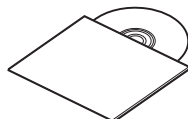
4,901,307	5,504,773	5,109,390
5,535,239	5,267,262	5,600,754
5,416,797	5,490,165	5,101,501
5,511,073	5,267,261	5,568,483
5,414,796	5,659,569	5,056,109
5,506,865	5,228,054	5,544,196
5,337,338	5,657,420	5,710,784
5,778,338		

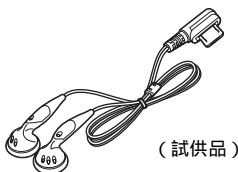
・本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
・「明鏡モバイル国語辞典」「Gモバイル英和辞典」「Gモバイル和英辞典」は大修館書店編集の著作物です。
・本書では各OS（日本語版）を次のように略して表記しています。
  ・Windows XPは、Microsoft® Windows® XP Professional operating systemまたはMicrosoft® Windows® XP Home Edition operating systemの略です。
  ・Windows 2000は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system の略です。
  ・Windows XP、2000 のように併記する場合があります。
・コンテンツ所有者は、著作権を含む知的財産権を保護する目的で、Windows Media デジタル著作権管理技術 (WMDRM) を使用します。本製品は、WMDRM が保護するコンテンツにアクセスするために WMDRMソフトウェアを使用します。当該WMDRM ソフトウェアがコンテンツを保護できない場合、コンテンツ所有者が Microsoft に対して、保護されたコンテンツを WMDRM で再生またはコピーするWMDRMソフトウェアの機能を無効にするよう要請することがあります。無効にされた場合でも、保護されていないコンテンツは影響を受けません。保護されたコンテンツのライセンスをダウンロードする場合、お客様は Microsoft がライセンスに失効リストを含む可能性があることに同意したものとします。コンテンツ所有者は、お客様がコンテンツにアクセスする前に、WMDRM のアップグレードを要請することがありますが、もし、アップグレードを行わない場合、お客様はアップグレードが必要なコンテンツにアクセスできなくなります。
本製品は、特定のマイクロソフトの知的財産権によって保護されています。そのように保護されている技術をマイクロソフトからライセンスを得ることなく本製品以外で使用あるいは配布することは禁止されています。

本体付属品および主なオプション品について

本体付属品

FOMA D903i
（保証書、リアカバーD14含む）

取扱説明書（本書）

クイックマニュアル記載☛P490

FOMA D903i用
CD-ROM

PDF版「データ通信マニュアル」と「区点コード一覧」を収録

ステレオイヤホン

（試供品）

Motion Smoothy 3
簡易操作ガイド（別紙）

主なオプション品

- その他のオプション品について☛P457